

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	農業課	事業No.	172
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H14	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
				飯田市農業振興ビジョン	
	法令・例規等				
事業目的	対象	市内農業者 農業者以外の市民			
	意図	地域が一体となった地域営農の取組による魅力ある地域づくり、担い手確保、農地の保全や有効利用、特色ある地域農業の発展、農業者グループによる元気な活動			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	担い手確保・育成事業として、新規就農者の誘致、就農希望者の就農支援、農繁期の労働力確保として1日農業バイトの試験運用開始等に取組みました。 農地を有効活用する事業として、大豆・そば栽培や農地再生・活用支援への取組みの支援を行いました。 プロジェクト事業として、新たにスマート農業研究プロジェクトを設置し、夏場のハウスの高温対策に取り組みました。リニア時代を見据えた農業・地域活性化研究プロジェクトでは、地産地消を推進していく組織が設立されました。 地区農業振興会議の活動や人・農地プラン実質化に向けた活動を支援しました。		農業振興センター負担金				6,200				
			その他の経費				0				
	活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
農業振興センター補助事業利用件数		団体・個人	35	35	35	43	35	39	35	33	
補助金で遊休農地再生活動した面積		ha	3	1.27	3	1.7	5	1.84	3	0.74	
市田柿作業講習会参加者数		人	-	74	-	48	-	90	60	80	
プロジェクト事業数		事業	-	-	-	3	-	4	4	5	
2年度決算(千円)	予算額	6,200	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	6,200									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	6,200									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	6	1	3	20	1	6,200	6,200	農業振興センター負担金	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振返り課題認識		重点課題については、プロジェクト事業として位置づけ、将来を見据えた生産基盤の強化や販路開拓等に取り組み成果を上げているものもありますが、新規就農者誘致や多様な担い手確保・育成、遊休農地対策、樹園地管理の仕組みづくり等の課題に対して、更に取組を加速させていく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策		センター執行機関である企画委員会・共同事務局会議の運営強化を図り、短期的・長期的な課題に対して効果的に取組を推進していく必要があります。生産現場や地区振興会議の課題を把握し、必要な対策を検討するとともに、補助事業を有効活用し、多様な主体の参画を得ながら農業の課題解決に向けた取組を推進していく必要があります。								
次年度に向けての取り組み		企画委員会・共同事務局会議を定期的開催し、プロジェクト事業などセンター事業の進行管理を行います。プロジェクト事業については、生産団体等と進捗状況や課題の共有を図り、取組の方向性を明確にして計画的に推進していきます。また、コロナ禍による農業への影響も大きいため、生産団体や関係機関との連携を密にし取組を推進していきます。								